

EA988ME-6、EA988ME-15(ローププラー)取扱説明書

Ver.1.1

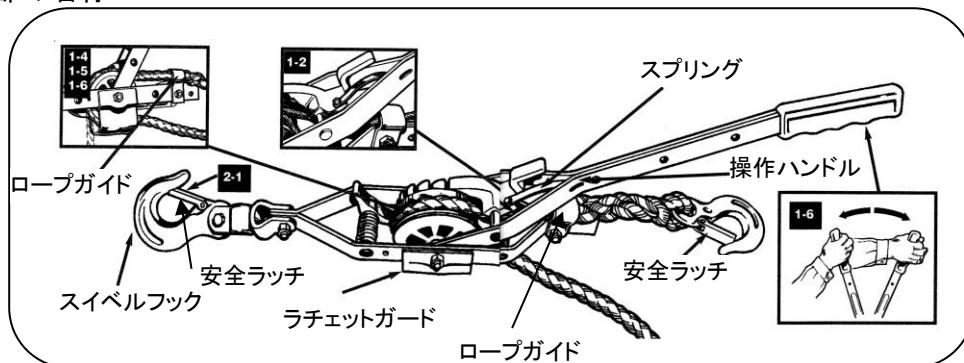
このたびは、当商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

●仕様

| 品番 | 能力 | ロープサイズ | 重量 |
|------------|-------|-----------------|-------|
| EA988ME-6 | 0.68t | φ 12.7 × 6.10m | 2.9kg |
| EA988ME-15 | | φ 12.7 × 15.24m | |

- ・フック口巾…20mm
- ・ロープ材質…ナイロン

●各部の名称



●使用方法

I. ロープの取り付けについて

(一度取り付けしたロープは、必要以上に長過ぎない限り、取り外す必要はありません。)

- ① 操作ハンドルを上図の状態にして、スプリングを押し上げて、送り爪を“UP”の位置にして下さい。
- ② 操作ハンドルを立てて、ロープの端をラチェットホイールに向けて、ロープガイドに通して下さい。
- ③ ロープをラチェットホイールの上から、黒いスプリングとラチェットホイールの間を通して、約30cmほど下に引っ張り、ラチェットホイールとロープガードの間にぴったりと噛み合うように挿入して下さい。
- ④ ロープがガイドの反対側から出てくるまで、操作ハンドルを前後に繰り返し動かして下さい。



危険: 手や指を可動部に近づけないで下さい。

II. ローププラーの設置について

- ① (I)の手順で正しく取り付けられたロープ側のフックを、荷物に引っ掛けて下さい。



注意:

- ・ロープ側のフックは、荷物の引き上げ・牽引の為にしっかりと取り付けられた、アンカーなどに引っ掛けて、安全ラッチが完全に閉じている事を確認して下さい。
 - ・フックなしでロープを使用する場合は、アンカーなどにしっかりと結び付けて下さい。
- ② 本体側のフックを、引き上げ・牽引を支える為にしっかりと取り付けられた、アンカーなどに引っ掛けて下さい。



注意: フックの安全ラッチが完全に閉じている事を確認して下さい。

III. つり上げ・牽引について

- ① (I)、(II)を完了した後、下記のいずれかの方法でロープの緩みを取り除いて下さい。
 - ・ラチェットガードに通したロープの端を、ラチェットホイールにぴったりと噛み合うまで引っ張って下さい。
 - ・ロープがピンと張るまで、操作ハンドルを前後に繰り返し動かして下さい。



- ② 荷物が動きはじめる時、フックがしっかりと掛かっているか目視点検して下さい。

注意:

- ・指、衣類、髪などは可動部からできるだけ離しておいて下さい。
 - ・操作ハンドルをしっかりと握っておいてください。
 - ・アンカーなどに荷物を支えることができない徴候が見うけられた場合は、(IV)の操作で張りを解放して下さい。
- ローププラーを取り外して、代替りのアンカーなどで(I)からやり直して下さい。
- ③ 操作ハンドルを前後に繰り返し動かして、目的の位置まで荷物を引いて下さい。



危険:

- ・操作ハンドルをパイプなどで延長して使用しないで下さい。
- ・能力の限界を超えての使用は、重大なけがの原因になります。

IV. つり下げ・解放について

- ① 解放する前に、荷物が安全に支えられているか確認して下さい。
- ② スプリングを押し下げて、送り爪を“DOWN”の位置にしてラチェットホイールから解放して下さい。
- ③ 操作ハンドルをしっかりと握り、スイベルフック側へいっぱいまで引いて下さい。
止め爪がラチェットホイールから解放されます。
- ④ 操作ハンドルを“カチツ”と音がするまで戻してください。
- ⑤- ③、④の操作を繰り返して、お好みの位置までロープを引き出して下さい。



注意:

ロープに負荷がかかっていないときは、エンドフックをポールなどにかけるか、第三者に引っ張ってもらって下さい。

操作中は、片方の手で操作ハンドルをしっかりと持ち、もう一方の手はローププーラーから離しておいて下さい。

- ⑥ お好みの位置になったら、操作ハンドルを動かすのをやめて、両方のフックを取り外して下さい。
- ⑦ 余分なロープは束ねて保管して下さい。



危険: 間違ったご使用をされますと、けがや死亡事故につながる危険があります。

【安全のために】

| | | | | |
|--|--|---|---|--|
| <p>・使用前に取扱説明書をよくお読み下さい。</p>  | <p>・使用前に点検し、部品に欠陥があったり、ロープに「すり減り・もつれ・よじれ」等がある場合は、使用しないで下さい。</p>  | <p>・常に引いて下さい。決して押す動作では使用しないで下さい。</p>  | <p>・部品・アクセサリは他社の物を使用しないで下さい。</p>  | <p>・適切な強度のあるスリングかアイボルトを使用して下さい。</p>  |
| <p>・フックの中央に引っ掛け、必ず安全ラッチが閉じた状態で使用して下さい。</p>  | <p>・機械部品に指・衣類・髪などが巻込まないようにして下さい。</p>  | <p>・可動部品に手を近付けないで下さい。</p>  | <p>・人の昇降や荷物に人を乗せて使用しないで下さい。</p>  | <p>・操作ハンドルをパイプ等で延長して使用しないで下さい。</p>  |
| <p>・使用荷重を超えて使用しないで下さい。</p>  | <p>・鋭い角の箇所ではロープを使用しないで下さい。</p>  | <p>・フックの先端に荷物を引っ掛けないで下さい。</p>  | <p>・プーラーケーブルの巻き終りを引っ掛けないで下さい。</p>  | <p>・機械部品を改造しないで下さい。</p>  |

株式会社 エスコ

本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3丁目8番14号

TEL.06-6532-6226 FAX.06-6541-0929

16.Dec.